

「ファミリー・サポート・センターたか」

についてのQ&A集（詳細版）

R1.12.23 作成

【制度の概要等に関するQ&A】

Q1-1.多可町で導入するに至った経緯について教えてください。

A1-1.ファミリー・サポート・センター（以下「ファミサポ」という。）は、平成6年に国の補助事業として、全国4箇所からはじまった事業です。時代の移り変わりと共に、そのニーズは年々高まり、この10年は毎年30～40の規模で導入する市区町村が増え続けています。以前は、親とはなれて暮らす若い世代が多い都市部にニーズが集中しており、比較的親の援助を受けやすく、近所づきあいの盛んな多可町のような郊外エリアではニーズが少ないと考えられていました。しかし、近年多可町の子育てをとりまく状況も変わってきており、とりわけ「母親のフルタイム就労の増加」「祖父母との同居率の減少」はデータにも顕著に表れています。このような状況の下、平成30年度に行った「子ども・子育て支援にかかるニーズ調査」において、多くの住民が「子どもの一時預かりの充実」を求めていることを受けて、多可町でも導入に踏み切ることにしました。

Q1-2.多可町にニーズはあるのでしょうか。

A1-2.健康課が令和元年10月に行った「ニーズ調査アンケート」で、町内の小学校6年生までのお子さんがある家庭727件に回答をいただきました。その結果、「おねがい会員に登録したい」と回答した方が73人おられました。「今はわからない。」という潜在ニーズを含めると、多くのニーズがあると考えています。

Q1-3.全国的なセンターの設置状況について教えてください。

A1-3.平成29年度時点でのセンター設置数は、全国で863箇所となっています。兵庫県では、41市町中30市町で既にセンターが設置されています。また、平成29年度末の兵庫県下における会員数は31,068人で、活動実績件数は71,511件です。

Q1-4.町教委をはじめ、関係機関との共通理解はどうなっていますか。

A1-4.町教委含め、役場内での共通理解は図っています。また、社会福祉協議会、町内各子育て支援施設（一部西脇市の施設も含む）、各学校園はもとより、区長会や婦人会、消防署や警察署等にも今後順次説明を行う予定です。

Q1-5.おねがい会員さんに一回にお願いできる子どもの人数はどうでしょうか。（何人でしょ

うか。)

A1-5.ファミサポには「1対1の預かり」の原則があります。このため、1人のまかせて会員さんが複数のお子さんを預かる事はできません。(その場合ファミサポではなく集団保育になり、別の申請が必要になります。)ただし、兄弟姉妹は、まかせて会員さんが良いのであれば同時預かりができます。その場合、特に人数の上限はありません。(ただし料金は人数分かかります。)

Q1-6.園にも一時預かりがありますが、違いがよくわかりません。

A1-6.町内の各こども園にも一時預かりの制度があります。大きくは、以下のような違いがあります。

	ファミサポ	園の一時預かり
時間	7:00~21:00	園の開所時間内
料金	1時間 600円 ※基本時間中の場合	4時間以内: 1250円 4時間超え 8時間以内: 2,500円 ※3歳未満の場合 ※料金は令和元年度参照
メリット	<ul style="list-style-type: none">・30分単位の短い時間での利用が可能・休日夜間での利用も可能・マッチングがされていれば面倒な申請が不要(急な依頼でも対応できる。)・送迎目的の利用が可能	<ul style="list-style-type: none">・専門の保育士がみてる。・長時間の場合は、料金が安い。
デメリット	<ul style="list-style-type: none">・預かる人は基本的に有資格者ではない。・長時間になると割高になる。	<ul style="list-style-type: none">・定員枠があり、利用できる人数が限られている。・都度事前申請が必要・園の開所日・時間に限られている。・園までの送迎が必要。・持ち物等細かく指定がある。

どちらもメリット・デメリットがあります。目的に応じて使い分けていただくことをおすすめします。

Q1-7.先進地の課題がどうなっているかについて教えてください。

A1-7.先進地の課題については、一例を挙げると次のようなものがあります。

- 発達障害等の成長に特性を持ったお子さんの預かりにどう対応していくか。
- (主に都市部において)塾への送迎依頼が多く、遅い時間帯の担い手が少ない。

- （主に郊外において）まかせて会員さんを継続的に確保することが年々難しくなっている。
- 病児や病後児の子の預かり体制の強化（医療との連携）。
- ごく少数ではあるが、お金を払っていることで「お客様意識」の高いおねがい会員がいる。
定期的に担当者が集まる場があり、情報交換等が盛んに行われています。

Q1-8.会員同士での交流の場はあるのでしょうか。

A1-8.年に数回、会員さんを対象としたイベント（交流会）を開催します。さまざまな情報交換の場としても、ママ同士の親交を深める場としてもぜひご利用ください。

Q1-9.センターと会員の関係はどう考えたら良いのでしょうか。

A1-9.会員はセンターの構成員であり、センターは会員間で行う相互援助活動の調整を行うものです。つまり、センターと会員の間には、形式的にも実質的にも雇用・労働関係はありません。したがって、センターと会員の間では、雇用・労働関係を前提とする労働基準法その他の労働関係諸法規は適用されず、また、労災保険などの労働保険関係も成立しません。

【会員登録に関するQ&A】

Q2-1.育児中でもまかせて会員に登録する事はできますか。

A2-1.もちろん可能です。ぜひご登録ください。

Q2-2.登録料や年会費は必要ですか。

A2-2.不要です。保険料も町が負担します。

Q2-3.どのような方がまかせて会員に登録されているか、情報を開示してもらえば利用しやすいと思いますが。

A2-3.個人情報保護の観点から、開示は難しいと考えています。また、依頼時にも、適正にマッチングするための聞き取りは行いますが、細かいリクエストすべてにはお応えできない可能性があることはご了承ください。（「保育士の資格を持った人をお願いしたい。」など。）

Q2-4.友達同士で会員になって預けあうことは可能ですか。

A2-4.可能です。先行市町ではママ友同士で会員になり、お互いの子を預けあう方もたくさんいらっしゃいます。ただし、その場合でも、預かるためにはまかせて会員になるための講習の受講が必要です。

Q2-5.ママ友同士で預けあうことのメリットは何なのでしょうか。

A2-5.ファミサポは、万が一の事故やケガに備えて町の負担で保険に加入します。この保険

が利用できるのが大きなメリットです。

Q2-6.「とりあえず登録だけ・・・」でも良いですか？

A2-6.大丈夫です。先行市町では、何かあったときのお守りがわりに登録だけ先にされる方も多数いらっしゃいます。ただし、実際の利用をする際には事前打合せをしてペアになるまかせて会員さんを決める必要があります。

Q2-7.子どもにアレルギー等がある場合はどうしたらよいですか。

A2-7.登録時や、事前打合せのときにアレルギーや苦手な動物、気をつけてほしいことなどをお聞きます。

Q2-8.登録内容に変更があった場合はどうしたらよいですか。

A2-8.速やかにセンターまでご連絡ください。

Q2-9.在勤者（町外在住者で多可町に勤務されている方）でも利用できますか。

A2-9.利用は町内在住の方に限らせていただいています。ご了承ください。

Q2-10.まかせて会員になりましたが、依頼がまったく来ないため、退会しても良いですか。

A2-10.まかせて会員になっても、すぐに活動依頼が来るとは限りません。また、依頼が来ないことは、町内に困りごとをもつ保護者が少ないことの証でもあり、良い傾向であると考えます。どうか気長に考え、いざというときに備えていただければと思います。

【講習に関するQ&A】

Q3-1.指定の講習とはどんなものですか。

A3-1.多可町では、次のような講習を予定しています。

内容	講師	時間
安全・事故、子どもの世話	看護師・保健師	1. 5
保育の心、援助活動を行うために	アドバイザー	1. 5
小学生の特性と関わり 心の発達と保育者の関わり 障害のある子の預かりについて	学校心理士ほか	3
救命救急講習	消防署職員ほか	3

このカリキュラムを修了した方がのみが、「まかせて会員」として活動できます。決して短い講習ではありませんが、おねがい会員さんが安心して預けられるように、まかせて会員さん

が自信を持って預かりができるように充実した講習内容を考えています。

Q3-2.講習は何日かかるのでしょうか。

A3-2.3日間（1日3時間）を予定しています。

Q3-3.まかせて会員になるにはすべての講習を受けなければならないのでしょうか。

A3-3.その通りです。ただし、保育士等の有資格者や、直近一年以内に同等以上の救命救急講習を受講された方などは一部免除できる項目があります。詳しくは事務局までお問合せください。

Q3-4.仕事や家庭の都合等で、すべての項目が修了できなかった場合はどうなりますか。

A3-4.まかせて会員さんになるには、原則すべての項目の受講が必要ですが、「救命救急講習」「保育の心・援助活動を行うために」の2つを最低受講していれば、まかせて会員には認定します。ただし、認定後1年以内に、不足している残りの項目を必ず受講してください。

Q3-5.講習会を受けてから会員に申し込むかどうかを決めても良いですか。

A3-5.もちろん構いません。

Q3-6.今のところ会員になる予定はないのですが、講習だけ聴きに行っても良いですか。

A3-6.大丈夫です。特に、小さいお子さんをもつ保護者には自身の子育ての参考になる内容も多いかと思いますので、広く受けていただきたく思っています。

Q3-7.講習はどのくらいのペースで行われるのですか。

A3-7.今のところ、年2回ほどの開催を予定しています。

【マッチングに関するQ & A】

《共通》

Q4-1.マッチングとはどういう意味でしょうか。

A4-1.ファミサポは、活動を行う（または依頼する）にあたり、事前に顔合わせをして打合せをし、話し合いを行ったうえで、「この子なら預かって大丈夫」「この人なら信頼して預けても大丈夫」というお互いの確認作業を行います。この作業をマッチングと呼びます。一度マッチングを行えば、2回目以降利用する際は、基本的にマッチングされたペア同士で活動を行います。お互い相手のことを知った上で活動を行うので安心です。

Q4-2.相手が合わなかった場合、おまかせ会員（またはまかせて会員）の変更はできますか。

A4-2.できる限りお互いが気持ちよく活動できるように、最初のマッチングを慎重に行いますが、活動する中でお互いフィーリングが合わないときは、ペアを変更することは可能です。ファサミポのアドバイザーにご相談ください。

Q4-3.マッチングは毎回しないといけないのですか。

A4-3.基本的には初回のみです。以降は、どちらかが断らない限り、同じペアでの活動になります。なので、2回目以降は、会員間でスケジュール調整をしていただき、活動前に報告のメールか電話を事務局にいただくだけでも結構です。（もちろん、間にアドバイザーを介してのやりとりでも大丈夫です。）

《おねがい会員向け》

Q4-4.まかせて会員の指名はできるのですか。

A4-4.マッチングするうえで、ある程度の要望はお聞きしますが、すべてにお応えできるとは限りませんのでご了承ください。ただし、「知り合いがまかせて会員にいたので、その人に頼みたい。」や「ママ友同士の預けあい限定利用なので、友達同士限定の利用がしたい。」などの指名は可能です。

Q4-5.初回が急なお願いになったときには対応できるのでしょうか。

A4-5.すぐにマッチングができるまかせて会員がみつければ、当日でも対応は可能です。

Q4-6.毎回手伝ってくださるまかせて会員さんは変わるのですか。

A4-6.特に事情がない限り、基本的には最初にマッチングを行いペアになった方が2回目以降も継続的に援助を行ってくれます。

【活動内容（預かり）に関するQ&A】

《共通》

Q5-1.「活動時間」とは、いつからいつまでですか。

A5-1.活動を開始した時点から終了した時点です。具体的には、お子さんを預かった時間から、引き渡した時間までをいいます。預かり場所までの移動時間や、引渡し後の帰宅までの時間は対象にはなりません。

Q5-2.子育てふれあいセンターで会員さんに預かってもらうのはOKですか。

A5-2.子育てふれあいセンターの開所時間内であれば大丈夫です。なお、子育てふれあいセンターの開所時間は、平日・日曜日の9時～16時です。その他児童館などの施設も開館時間内であれば使用可能です。

《おねがい会員向け》

Q5-3.仕事が遅くなりそうとわかった時点（当日）でも依頼できるのですか。

A5-3.ファミサポの活動依頼を行うためには、次の条件を満たす必要があります。

①ファミサポに登録していること

②既に事前打合せを済ませており、マッチングされたまかせて会員さんがいること

①②をともに満たしている場合、まかせて会員さんの都合さえ良ければ、電話一本ですぐに依頼することが可能です。

①のみを満たしている場合は、事前打合せが必要になりますので、例えば当日の朝一で会って打ち合わせをすることが可能であれば、場合によっては対応可能です。

両方満たしていない場合は、当日事務局で登録をしてから打合せまでをしないといけないので、現実的に極めて難しいと思われます。

Q5-4.小学生と中学生の2人を預けたいのですが可能ですか。

A5-4.ファミサポで預かることができるのは小学生までのため、中学生のお子さんは対象外になります。ご了承ください。

Q5-5.子どもを預けたい場合、預けるのに理由が要りますか。

A5-5.ファミサポでは預けることに理由は問いません。気兼ねなくご利用ください。

Q5-6.「遊びに行く」などの理由で預けてもよいのですか。

A5-6.構いません。夫婦で食事に出かけたり、映画を観に行くために預けられる方もたくさんおられます。それが明日からの子育ての活力になるのであれば、有意義な理由であると考えます。

Q5-7.利用する時間がお昼をまたぐ場合、お弁当を持たせるのですか。

A5-7.もちろんそれでもOKです。まかせて会員さんが構わないのであれば、事前にアレルギー等をしっかり確認したうえで、まかせて会員さんが購入したお弁当などを食べさせても問題ありません。ただし、まかせて会員さんが調理したものは提供できませんので、ご了承ください。

Q5-8.こちらの自宅（おねがい会員の自宅）に来てもらうことはできないのでしょうか。

A5-8.まかせて会員さんが問題なければかまいません。ただし、後々トラブルにならないようお互い慎重にご判断ください。

Q5-9.病児の預かり（送迎）をしてほしいのですが。

A5-9.病児の預かりには、より専門性の高い内容の講習が必須となり、まかせて会員さんにかかる負担が大変大きくなります。医療機関との連携体制も整える必要があるため、今の時点では実施は難しいと考えています。

Q5-10.何時までみてもらうことが可能ですか。

A5-10.原則は7:00~21:00を活動時間としています。どうしてもそれ以外の時間での利用が必要な場合は、アドバイザーにご相談ください。ただし、宿泊をとまなう預かりはできません。

Q5-11.近所に住んでいる祖母がまかせて会員です。子どもをファミサポの活動として預かってもらうことはできますか。

A5-11.血縁関係にあるお子さんを、ファミサポの活動として預かることはできません。具体的には、お子さんからみて、「3親等」までの血縁者は保険の適用が受けられないため、ファミサポの活動として認められません。

Q5-12.薬を飲ませてもらう事は可能ですか。

A5-12.保護者ではない人間が投薬することは、薬事法違反のためいかなる理由でもできません。塗り薬については、おねがい会員から預かったものだけに塗布可能です。それ以外は、市販のかゆみ止め液のようなものも含め、まかせて会員の自宅にあるものや購入したものも含め認められません。トラブル防止のため、ご理解ください。

Q5-13.子どもに発達障害があっても預ける事は可能ですか。

A5-13.引き受けてくださるまかせて会員さんがいれば可能です。他の障害をもつお子さんについても同様です。適したまかせて会員さんが残念ながら見つからず、お断りする可能性もありますが、まずはアドバイザーにご相談ください。

《まかせて会員向け》

Q5-14.家で預かり中、退屈したら公園や散歩等に連れて行っても良いのでしょうか。

A5-14.事前打合せ時に、そのようなお話ができていれば大丈夫です。ただし、安全には十分注意してください。

Q5-15.長時間預かって欲しい（例えば7~8時間）といった依頼もあるのでしょうか。

A5-15.他市町の例ではあります。急な冠婚葬祭の場合などに多いようです。

Q5-16.長時間の預かりの場合、まかせて会員同志で交代して預かって良いのでしょうか。

A5-16.ふたりとも事前にマッチングされているまかせて会員さんなら、おねがい会員さんの了解のもと、例えば午前と午後で援助を交代していただくなどしても構いません。

Q5-17.預かり中に、預かっている子を連れてスーパーに買い物に行ってもよいですか。

A5-17.預かり中はお子さんが安全に過ごせるように最大限の配慮が必要です。スーパーのような不特定多数の出入りがあるような場所に連れ出すことは望ましくありません。

Q5-18.うちには子どもが気に入りそうなおもちゃがないのですが、何か貸出し等ありますか。

A5-18.事務局ではチャイルドシート、ジュニアシート以外の貸出し物品はありません。必要な場合は、おねがい会員さんに用意してもらってください。ただ、あまり過剰に考える必要はないかと考えます。子どもはあるものの中で工夫して楽しもうと考えます。それよりも笑顔で迎えてあげることを大切にしてください。

Q5-19.預かっている子におやつや飲み物を与えてもよいのでしょうか。

A5-19.おねがい会員さんから預かっているおやつや飲み物は問題ありません。まかせて会員さん宅にある市販の食べ物や、コンビニ等で購入する場合は、活動料金とは別に実費にて請求できますが、事前に会員同士でよく話し合った上で行ってください。

Q5-20.預かり中は子どもから目を離さないようにとのことですが、トイレにもいけないのでしょうか。

A5-20.極力目を離すことのないよう努めてください。やむをえない場合、預かるお子さんの年齢等にもよりますが、例えば子育てふれあいセンター等では職員に一声かける、自宅等ではトイレから話しかけるなど、お子さんがひとりぼっちにならないように最大限の配慮は図ってください。

【活動内容（送迎）に関するQ & A】

《共通》

Q6-1.送迎について、運送業法上の問題はないのでしょうか。

A6-1.平成22年9月16日に厚生労働省雇用均等・児童家庭局職業家庭両立課長補佐からの事務連絡「ファミリー・サポート・センター事業における保育施設等までの送迎に係る留意点について」のなかで、「ファミサポにおける車での送迎活動は、子どもを預かる預かり

行為の一連の動作のなかに含まれており、いわゆる「白タク」にはあたらない。」との見解が示されています。つまり、わかりやすく解釈すると、「車の中でお子さんを預かっている。」という考え方になります。したがって運送業法上の問題はありません。

Q6-2.小さいお子さんの場合、チャイルドシートは、まかせて会員さんが準備するのでしょうか。

A6-2.チャイルドシート・ジュニアシートについては、おねがい会員さんが用意するのが原則ですが、難しい場合は、事務局が貸出用を複数台持っていますのでご利用ください。

《おねがい会員向け》

Q6-3.学校終了後に、迎えに行ってもらい、そのまま例えば西脇市にあるスイミングスクールなどへの送迎はできますか。

A6-3.可能です。ただし、ファミサポには「大人から大人へ引き渡す」という大切なルールがあります。この場合、スイミングスクールの前で車から降ろしたり、下校の途中でお子さんを拾う事はできません。また、事前におねがい会員さんから、学校とスイミングスクールに、「ファミサポの会員さんが送迎に行く。」旨をきちんと伝えておいてください。

Q6-4.こどもが熱を出して、園からお迎えの連絡が来たときに、まかせて会員さんにお迎えをお願いすることは可能でしょうか。

A6-4.多可町のファミサポでは、病児・病後児の預かりができないため、そのようなケースのご依頼はお受けできません。

Q6-5.子どもとイベントに行きたいのですが、足をケガしており車が運転できません。まかせて会員さんに車で会場まで送迎してもらうことは可能ですか。

A6-5.白タク行為に該当するためできません。ファミサポではなく、通常のタクシーをご利用ください。

《まかせて会員向け》

Q6-6.正直、運転が不安です。

A6-6.運転での送迎がどうしても不安な場合は、「徒歩での送迎」に限って登録いただくことも可能ですし、「預かりのみ」で登録いただくことも可能です。不安ななかで運転することはお互いにとって良いことではありませんので、無理はしないでください。

Q6-7.車の運転に自信がないので、送迎のときだけ、自分は助手席に乗って、まかせて会員でない主人が運転しても良いですか。

A6-7.認められません。会員以外の方の行為により万が一事故が起きたとき、保険が適用さ

れません。ファミサポは信頼関係の上で成り立つ制度ですので、信頼関係を損ねるような行為は絶対におやめください。

Q6-8.送迎は自転車で行ってもよいのですか。

A6-8.自転車やバイクでの送迎は不可です。たとえお持ちの自転車やバイクに相応の装備が備わっているとしても、自転車の運転は車以上に危険を伴います。したがって多可町では、送迎の手段を「徒歩」か「車」に限らせていただきます。

Q6-9.習い事に迎えに行った後、子どもの自宅には保護者（大人）がいないので、となりの家に住むおばさんに引き渡して欲しいと依頼されました。可能ですか。

A6-9.了解が得られているなら可能です。

【料金に関する Q & A】

《共通》

Q7-1.支払う費用が 30 分単位であるが、1 時間 25 分の場合はどうなりますか。（相互の歩み寄りとなるのでしょうか。）

A7-1.この場合、基本的な料金の考え方は、基本時間内（7：00～19：00）であれば、1 時間 30 分の料金である 900 円になります。同様に 1 時間 35 分の場合は、2 時間料金の 1200 円が適用されます。ただし、お互いの歩み寄りの中で、多少の切上げや切捨てをしていただく分には構わないと考えています。

Q7-2.18 時 15 分から 19 時 15 分まで預かってもらった場合の料金はどうなりますか。

A7-2.この場合、18 時 15 分から 18 時 45 分までは通常の 30 分 300 円、18 時 45 分から 19 時 15 分までは基本時間外料金の 30 分 400 円となり、合計 700 円が利用料金となります。

Q7-3.送迎のみの活動で、5 分で終了した場合の料金はどうなりますか。

A7-3.料金設定が 30 分刻みのため、その場合 30 分料金の 300 円（平日の基本時間内の場合）となります。

Q7-4.兄弟同時に預ける場合でも料金は同じですか。

A7-4.他市町では利用料を半額等に行っているところもありますが、多可町では 2 人目以降も同じ料金です。

Q7-5.送迎の場合も時間単価ですか？

A7-5.その通りです。たとえ10分で送迎活動が終了したとしても、料金は30分単位の300円がかかります。他市町の多くのファミサポが1時間単位での設定のなか、多可町は短時間でも使いやすいように配慮した設定にしています。

Q7-6.利用料金が高すぎる（安すぎる）と感じるが、どのような設定にされているのですか。

A7-6.利用料金は兵庫県下のおおよそ平均値をとって設定しています。高すぎると困っている人が利用できなくなり、安すぎると本来利用する必要の無い人まで乱用して制度が機能しなくなります。さまざまな議論を重ねた結果の料金設定であることをご理解ください。

Q7-7.例えば、学校から習い事への送迎の場合、お金の支払いはどうするのですか。

A7-7.原則は後日おねがい会員がまかせて会員さんの自宅に支払いに行きます。ただし、それが毎週水・金曜日など継続的に活動が行われる場合は、お互い協議のうえで月単位でのまとめ払い等の方法で対応いただいても差し支えありません。

Q7-8.送迎にかかったガソリン代はどうするのですか。

A7-8.ガソリン代は、別途実費相当分を料金に上乗せしてお支払いいただきます。ガソリン代に限らず、活動中にかかった経費（おやつ代、おむつ代等）は実費にて利用料金とは別にお支払いください。ただし、まかせて会員の判断で勝手に購入したものや、まかせて会員の好意で購入したものについてはこの限りではありません。

Q7-9.送迎にかかったガソリン代はどのように計算するのですか。

A7-9.まかせて会員さんの自宅から活動場所までの最短距離で算出します。また、事前打合せの段階で距離を算出し確定させるため、その都度計算するようなことは基本的にはありません。

Q7-10.キャンセルが発生したらどうなりますか。

A7-10.おねがい会員さんの都合でキャンセルを行う場合、前日までのキャンセル料は無料、当日のキャンセルは予定していた活動時間の半額分、無断キャンセルは予定していた活動時間の全額分をお支払いいただきます。一方で、まかせて会員さんの都合で活動をキャンセルする場合は、キャンセル料はありませんが、依頼したおねがい会員さんが困ることになりますので、どうしても場合は、早めにアドバイザーにご連絡ください。

《おねがい会員用》

Q7-11.利用料金に何か助成はありますか。

A7-11.ひとり親家庭の利用については半額料金にて利用ができます。この場合、一旦は通

常料金でまかせて会員さんにお支払いいただき、後日役場に申請いただくことで、町が半額分を口座に入金いたします。ただし、キャンセル料やガソリン代等の実費負担分は対象外です。

Q7-12.1 時間 600 円で預けることができるのは魅力的だが、預かる側は命を預かるのにその対価として 600 円なのは少し不安です。

A7-12.ファミサポにおける金銭は「お礼の気持ち」であり、「労働の対価」ではありません。あくまでもボランティアの活動のため、「お金をもらったからこれぐらいしなければならぬい。」「お金を払うのだからこれぐらいはしてもらわないと困る。」ということではないことをご理解ください。

Q7-13.令和元年 10 月 1 日からの幼児教育の無償化に伴い、ファミサポの利用料もその対象になると聞きました。具体的なことを教えてください。

A7-13.ファミサポは認可外保育施設等のひとつとされており、一定の条件を満たす方については利用料の一部が無償化の対象になる可能性があります。具体的には、少なくとも次の条件を満たす必要があります。

<条件>

- 3 歳から 5 歳までの子または 0 歳から 2 歳児までの住民税非課税世帯の子のうち、
- ・ 認定こども園等に通っていない
- ・ 保育の必要性の認定を受けている

の両方を満たす子であること。

詳しくは、こども未来課（32-2385）にお問合せください。

なお、無償化の対象になるには活動内容に「預かり」が含まれている必要があります。送迎のみの利用の場合は対象外になりますのでご注意ください。

Q7-14.領収書を発行してほしいのですが。

A7-14.謝金はセンターが受取っているわけではないので、センター名での領収書の発行はできません。活動終了後に交わす「活動報告書（謝金額が明記されたもの）」が領収書を兼ねることになります。

《まかせて会員用》

Q7-15.習い事への送り迎えを頼まれました。待っている間の時間が 2 時間ほどあるのですが、この時間は活動料金に含まれますか。

A7-15.送迎において、「送り」と「迎え」の間の時間は活動時間とはならないため、料金には含まれません。また、ガソリン代は「活動場所までの最短距離での 1 往復分」で算出しますので、まかせて会員さんが一旦自宅に帰ったり、どこか違う場所で用事をされても、その

分の実費は原則請求できません。

Q7-16.いくら「お礼の気持ち」とはいえ、お金をもらうことにやっぱり抵抗があります。

A7-16.料金の設定には、次の3つの意味があります。

- ①おねがい会員からのお礼の気持ちを表す手段が他にないため。
- ②おねがい会員が気持ちよくお願い出来る様にするため。
- ③安価（もしくは無料）ゆえに制度を乱用されることを防ぐため。

特に、3番目によって、大事なまかせて会員さんが疲弊しないためにも、必要なものであると考えています。お互いが気持ちよく活動するためにも、趣旨をご理解いただき、遠慮なく受取ってください。

Q7-17.謝金の税制上に関する扱いについて教えてください。

A7-17.ファミサポで発生する金銭につき、概念上は「謝金」ですが、税制上は「収入（雑所得）」になるため、基本的には所得税の確定申告もしくは町申告いずれかの必要があります。詳しくは、西脇税務署もしくは税務課におたずねください。

Q7-18.お金を稼ぎたいので、たくさん依頼を入れて欲しいのですが。

A7-18.ファミサポはボランティア活動のため、お金を稼ぐ趣旨のものではありません。そのような目的での活動はご遠慮ください。

【トラブルに関するQ&A】

Q8-1.車での送迎中の事故がおこった場合保険対応はどうなりますか。

A8-1.車の送迎中に交通事故を起こした場合、運転者ならびに乗せていたお子さんのケガに対する補償はファミサポの保険の中からは行いますが、破損した車の修理代等は保険の対象外になります。このため、まかせて会員さんは車で送迎活動を行う場合、自動車任意保険に加入されていることを必須としています。

Q8-2.預かっている子どもが物を壊すなどした時の損害賠償はどうなりますか。

A8-2.預かったお子さんが、まかせて会員さんの自宅で、まかせて会員さんの所有物を破損させた場合、基本的には保険対応はできません。（ただし、場合によっては、お見舞金程度は支払われます。）他市町では、お子さんが誤ってまかせて会員さんのパソコンを破損させてしまった事例もあるようです。自宅で預かる前には、貴重品等お子さんの手の届くところに置かないようご注意ください。併せて、タバコ等お子さんの体に害を及ぼす危険性のあるものを手の届くところに置かないことも当然です。預かり場所の安全への配慮は必ずお願いします。（講習時に安全チェックリストをお渡しします。）

Q8-3.預かり中に、おねがい会員さんの親から子どもが退屈しないように持たされていたゲーム機を、まかせて会員さんが誤って壊してしまいました。保険の対象になりますか。

A8-3.賠償保険の分野になりますが、破損の際の状況や預かりに本当に必要なものであったかなど、保険会社が総合的に判断しますので、一概に保険適用になるとはいえません。

Q8-4.公園で預かり中に、たまたま遊んでいた他の子にケガをさせてしまいました。保険の対象になりますか。

A8-4.これも当時の状況等からの保険会社の総合的な判断になりますので、一概に保険適用になるとはいえません。こうしたトラブルを回避するためにも、預かり中はお子さんから目を離さないようにしてください。

Q8-5.良い事ばかりのようで、素晴らしいとは思いますが、トラブルはないのでしょうか。

A8-5.人と人が関わる以上、まったくトラブルが起きないとはいえません。活動を通して、「子の子はやっぱり預かるのがこわいな。」や「この人とはフィーリングが合わないな。」等感じることもあるかもしれません。その場で直接言いにくいこともあると思います。まずは、アドバイザーにご相談ください。「善意の活動」が負担にならないように、事務局も一緒に解決の方法を考えたいと思います。

Q8-6.子どもが急に発熱した場合などで、相手の親と連絡がつかない場合はどうするのですか。

A8-6.緊急を要する不測の事態で、どうしても相手と連絡がつかない場合は、ファミサポの事務局に連絡ください。もし、事務局が開所時間外の場合は、緊急連絡網を作成しますので、そちらで対応できるように検討しています。

Q8-7.他の地域の体験談で、人によってサービスに差が出てしまうと聞いたことがあります。(やってもらえるはずのことを面倒がってやらないなど。)

A8-7.全員に共通の講習を行います。個々のスキルに多少の差が生じてしまうのはやむをえないと考えます。そのなかでフィーリングが合わない場合は、ペアを変更する事はできますが、どのまかせて会員さんも、できることは共通して「預かり」と「送迎」のみです。例えば勉強を教えたり（宿題のマル付けなども含む）、家事をお願いするなどは一切できません。金銭の対価としてサービスを提供するものではありませんので、その点はご了承ください。ただし、「預かり」と「送迎」において、お子さんの安全が侵害されるような行為をまかせて会員さんが行っている場合には、アドバイザーより適切な対応をとらせていただきますので、ただちにご連絡ください。

Q8-8.預かり中に、急に子どもが熱を出しました。病院に連れて行っていいですか。

A8-8.まずは保護者に連絡をとって、できれば迎えに来てもらってください。緊急時は必ず電話に出てもらおうようお願いしていますが、どうしても連絡がつかないときは、アドバイザーに連絡ください。保護者の承諾なしに勝手に治療を行うことはできませんのでご注意ください。

Q8-9.預かり中に、子どもが転んでひざを擦りむき血が出ました。保険を使えますか。

A8-9.保険が適用できるかどうかのひとつの基準は、保険会社の規定に基づき判断されますが、大前提として「そのケガによって病院にかかったかどうか。」があります。自宅で処置できる範囲のものは対象外とお考えください。

Q8-10.お子さんの預かり中に、緊急の用事が入ってしまい、預かりができなくなりました。どうしたらよいですか。

A8-10.まずはアドバイザーにご連絡ください。対応について検討します。

Q8-11.トラブルが起きた際の責任の所在はどこにあるのですか。

A8-11.A1-9の回答の通り、センターと会員の間には、雇用・労働関係がありません。ファミサポの活動は、援助を提供する側（まかせて会員）が、親（おねがい会員）からの委任により、親に代わって子どもに保護養育を行うものです。つまり、法律上の関係で言えば、おねがい会員が、まかせて会員と保育委任契約関係にあるといえます。

この観点から、トラブルが起きた際、その責任の所在に関しては当事者の会員間にあることになります。ただし、センターとしても、中立的な立場から、トラブル解決に向けたアドバイス等は都度行います。